

耐熱性原核生物由来 (d) CMP キナーゼ (80°C)

Cat. No. CEGZ-6400

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 CMPおよびdCMPを優先的にリン酸化し、80°Cまで熱安定性を維持する組換え原核生物由来シチジル酸キナーゼ。

用途 研究用途およびin vitroにおけるATP依存的なCMPおよびdCMPのリン酸化（高温条件下でのヌクレオチド合成ワークフローを含む）向け。

別名 CMPK; dCMPK; 原核生物シチジル酸キナーゼ; デオキシシチジル酸キナーゼ; デオキシシチジナーリン酸キナーゼ; ATP: (d) CMPホスホトランスフェラーゼ

製品情報

種 細菌性

由来 組換え大腸菌 (E. coli)

形態 液体

EC番号 EC 2.7.4.25

分子量 26.0 kDa

熱安定性 80°Cまでの耐熱安定性を有する

特異性 CMPおよびdCMPが優先され、UMPおよびAMPのリン酸化速度はこれらに比べて著しく低い。

基質 ATP; CMP; dCMP

反応 $ATP + (d) CMP = ADP + (d) CDP$

備考 大腸菌 (E. coli) で産生した組換えタンパク質を、熱処理およびHis6タグアフィニティクロマトグラフィーにより精製した。最適な反応時間および酵素濃度は、基質により変動する可能性がある。

プロトコル 70 mM Tris-HCl、pH 7.6 (50°Cにて) 10 mM MgCl₂ 5 mM CMP 6 mM ATP 酵素 0.04 g/L 50°C、終夜反応

使い方 研究用および体外 (in vitro) 使用のみに限ります。

保管・発送情報

保存方法 -20°C